

(様式1) <b>平成19年度 事務事業評価表</b>						
記入年月日	平成19年5月11日	記入者		連絡先	042-684-3211	
平成18年度部名	企画部	課名	相模湖町地域自治区事務所地域振興課	課長名	榎本 昭雄	
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	相模湖町地域自治区事務所	課長名	榎本 昭雄	
事務事業名	防災情報用施設維持管理費					
予算上の事務事業名	防災情報用施設維持管理費					
1 総合計画における位置づけ	施策コード		23110			
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします					
基本施策名	第1節 災害に強いまちづくり					
施策名	第1施策 災害に強い都市基盤の整備					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	災害対策基本法 電波法 相模原市地域防災計画 相模湖町地域防災計画 新市まちづくり計画					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	相模原市地域防災計画		相模湖町域の防災無線施設の維持管理			
計画年次	昭和39	年度～		年度		
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		5 事業開始年度	平成18年度		
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)	
・防災情報の円滑な市民への情報提供 ・通常時においては、交通安全、防犯、選挙等の啓発に利用している				市民一般		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
・年2回の定期点検を含む、年間の保守管理委託を実施している。 ・平時の利用方法としては、主にひばり放送として、毎月20日の交通安全啓発(12回)、光化学スモッグ注意報(1回)、市会増員選挙、衆議院解散総選挙、参議院神奈川選挙区の補選等の投票啓発に利用した。						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	他市においても、同様の防災無線設備を有している。					
8 事業費の推移	[単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	1,928	1,815	1,815	
一般財源	0	0	1,928	1,815	1,815	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	320	320	320	
事業コスト合計	0	0	2,248	2,135	2,135	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	防災無線保守管理委託			対象名称 と単位	1件	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	1,534	1,461	1,461	
対象数	0	0	1	1	1	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	1,534,000	1,461,000	1,461,000	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.95	1.00	

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	精密点検の実施回数	指標式と指標の説明	親局、子局、移動局合計32箇所の年1回の精密点検		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	32.0		
目標	0.0	0.0	32.0	32.0	32.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	使用できる常態を維持する	指標式と指標の説明	故障件数（使用できなかったことがないこと） 使用できないことがあれば達成度0となる。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・旧町のアナログ防災無線を継続利用しているが、昭和62年に導入後20年が経過し、更新時期を迎えつつあるなかで、デジタル防災無線への更新及び全市的な規格の統一が平成20年を予定していることについて、大規模修繕を実施しなくて済んだ点で結果として費用対効果は高い。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
・合併によりそれぞれ独立したアナログ防災無線を運用している。なお、平成19年度に移動局を、平成20年に固定局を防災主管課にてデジタル化した共通規格にて運用予定であり、各地域自治区事務所で対応していた運用を一元化できる。			・全市的なデジタル防災無線を順次導入中である。 ・固定局については、H20の予定であるため、それ以降は防災主管課にて一元管理となる。 ・平成20年に固定局のデジタル化が実施されるが、防災無線という性質上、完全運用までアナログ局の保守を継続し不測の事態に備えるべきである。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			